トップエスイー修了制作

特定ドメイン向けWebアプリケーションの画面性能測定用フレームワーク開発による性能測定の効率的な自動化

富士通株式会社

袴田眞史

hakamata@jp.fujitsu.com

画面性能測定における問題点

UIJッチなWebアプリケーションの性能改善において、ストップウォッチ片手に性能測定を行うのは、測定者による測定値のバラツキや、多数の測定項目にかかる工数が問題である。そのため測定を自動化したいが、自動化に必要なスキル・作業量、アプリケーション側修正にともなう自動化コードのメンテナンスが問題となってくる

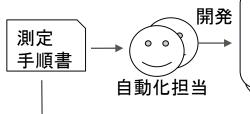


手法・ツールの適用による解決

測定手順の用語そのままのキーワードの組み合わせで測定自動化を実現できる性能測定用フレームワークを構築した。自動化のスキルがなくても測定自動化を実現できる。アプリケーションの作りに依存する部分は少数のキーワードの範囲に限定されるため、自動化コードのメンテナンスも容易である

キーワード型画面性能測定フレームワークによる測定自動化

- ✓ 操作手順に1:1対応するキーワードの組み合わせで測定手順を自動化
- ✓ ブラウザ上の画像更新判定やアプリケーションの作りに依存する部分を測定用独自キーワードにより隠ぺい



手順書上の各操作を

抽出しキーワード化

フレームワーク

開発担当

商品別グラフの表示時間を測定 ボタン「 \${商品別} 」をクリック グラフ「 \${商品売上グラフ} 」が 表示されるまで待つ

ブラウザやベースで動作するISV製品の 内<u>部動作を隠ぺいしたキ</u>ーワードを提供

グラフ「 \${商品売上グラフ} 」が表示されるまで待つ

Wait For Condition(画像更新を判定するJavaScriptコード)

キーワードベースの自動テストフレームワー Robot Framework 」 自然言語ベースのキーワードを測 - 定手順書に沿って組み合わせる だけなので、プログラミング言語を 知らなくても自動化できる

アプリケーションの作りやブラウザなどの基盤に依存する部分がキーワードで隠ぺいされるため、アプリケーション側の修正などにともなう自動化部分のメンテナンスがキーワード部分に限定される

独自キーワードの追加が容易でレポート出力などの機能も充実

自動化の結果

- 本フレームワークを適用し2,271の測定項目の9割 を自動化
 - 自動化担当者は手順書の曖昧な箇所や、測定者が暗黙に行っていた作業の明確化に集中
 - ブラウザ制御が困難な項目は自動化せず
- 自動化にあたり28のキーワードを作成
 - フレームワーク開発担当者は手順書上の操作 から必要なキーワードを抽出
 - ブラウザやISV製品の内部動作を分析し、画面 更新を判定するJavaScriptなどをキーワード化

評価と課題

- 測定手順書の内容をそのまま自動化
 - Javaなどのプログラミング言語を知らない担当者でも手順に1:1対応する自然言語キーワードの組み合わせで測定作業を自動化できる
- 少数のキーワードで内部のつくりを隠ぺい
 - 性能改善でアプリケーション側の作りが変更に なってもキーワード部分のメンテナンスで対応
- キーワード開発にかかる時間が課題
 - ブラウザやISV製品の内部動作分析が困難
 - 同ISV製品の別プロジェクトへの流用は期待

